

# 千葉県 地域学校協働活動ボランティアだより



## 第10号 放課後子供教室版

2018. 1. 30 発行：千葉県 地域学校協働活動推進委員会

放課後子供教室では、地域住民や各種団体等の協力を得て、学習やスポーツ・文化活動、交流活動など様々な活動が行われています。活動のさらなる充実に向け、携わる方々から「プログラム作りについて知りたい」という声が県に多く寄せられています。そこで本号では、「プログラム作り」について紹介します。

### 放課後子供教室のプログラム作りと実施状況

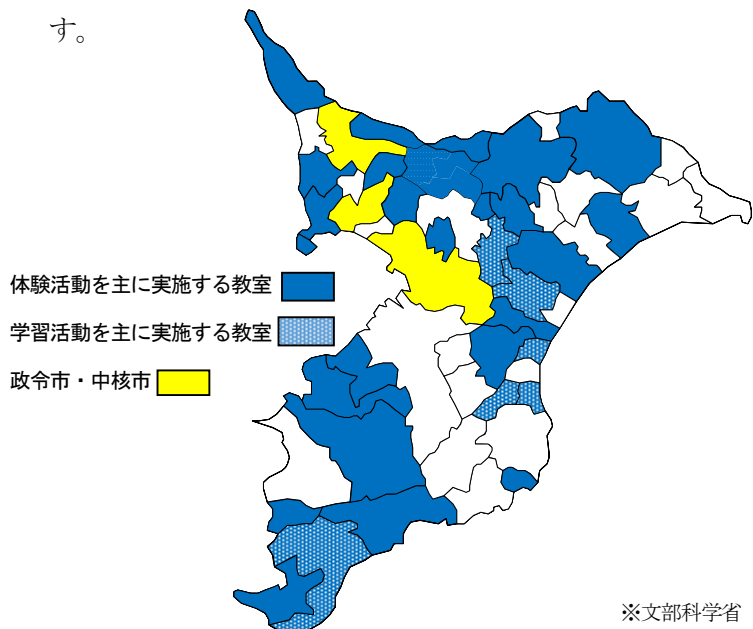
#### 【活動プログラム作りの基本ステップ】

第1ステップ 準備活動	<b>子供たちのニーズ</b> や <b>地域の関連情報</b> を把握して、プログラムのアイデアを発想します。
第2ステップ ねらいを設定	子供たちの活動のねらい、活動を支援する方々の目的を設定します。
第3ステップ 活動計画	内容、方法、 <b>講師</b> 、教材・教具、活動場所など具体的な計画を立てます。
第4ステップ 活動実施	計画に沿って活動を実施しますが、計画通りにいかず、当初の計画を変更することもあります。
第5ステップ ふりかえり	子供たち、活動を支援した方々それぞれでふりかえりを行い次の活動に役立てます。

参考：「放課後子ども教室」におけるプログラム開発のために（文部科学省）

#### 【放課後子供教室 県内実施状況】

平成29年度は31市町214教室（中核・政令市を除く）が実施され、体験活動や学習活動が行われています。



#### 【活動プログラム作りのヒント】

**子供たちのニーズ**を把握するために、「やってみたいこと」「チャレンジしたいこと」等についてアンケートを行ってみましょう。



#### 地域の関連情報を収集する

地域には愛好家や名人の方など、様々な活動プログラムの「先生」がたくさんいます。人脈を生かしたり、各種講座を主催する公民館等に問い合わせたりして地域の関連情報の収集を行いましょ。

〈実践例〉

**模型飛行機教室** 愛好家の方に教えていただき、模型飛行機の制作に挑戦しました。（成田市）

**軽スポーツ教室** スポーツ推進委員等の方に教えていただき、スポーツ吹き矢・フリスビー等の軽スポーツに挑戦しました。（栄町・印西市・白井市）



**ハンドベルの演奏** 愛好家の方に教えていただき、町のクリスマスコンサートで演奏を披露しました。（酒々井町）

**動物愛護教室** 動物愛護センターの方に御協力いただき、動物と触れ合い、関わり方や命の大切さの話を聞きました。（白井市）

#### 講師の例

各種団体等に依頼し、講師を派遣していただく方法もあります。

〈実践例〉

**表札づくり** 文部科学省「土曜学習応援団」※の「出前授業」を活用し、発泡スチロールを使って表札を作りました。（成田市）

**理科クラブの実施** 地元の大学と連携しており、大学生が先生となり、楽しい理科の実験を行っています。（野田市）



※文部科学省「土曜学習応援団」：多様な企業や団体が参画し、土曜日や放課後等の教育活動の出前授業に講師派遣等を実施しています。「土曜学習応援団 WEB サイト」<http://doyo2.mext.go.jp>

# 放課後子供教室 活動の様子

今回は、企業、青少年教育施設との連携、大学生の活用により、工夫した特色あるプログラムを実施している、放課後子供教室3市町の活動の様子を紹介します。

## 企業と連携し、充実した活動プログラム

成田市立中台小学校放課後子ども教室「<sup>かがや</sup>耀きあそびーバー」では、地元の「米屋株式会社」の協力により、「和菓子作り体験教室」を実施しました。職人の方の指導のもと和菓子の材料「ねりきり」を使ってパンダやうさぎを作りました。参加者からも「和菓子で動物を作ることができて楽しかった」との声が聞かれました。

この他にも「最中のアイスクリーム作り」など合計4回のプログラムが実施されます。企業との連携により、子供たちにとっては仕事について知る機会にもなっています。

※成田市「耀きあそびーバー」は「企業と連携した子供応援事業」モデル教室です。千葉県教育委員会は、放課後子供教室の活動内容の充実を図るため、企業との連携の仕組みを作る「企業と連携した子供応援事業」を実施しています。

## ★耀きあそびーバー



■和菓子作りに挑戦！

## ★鴨川市土曜スクール

### 青少年教育施設を利用して、調理活動や野外活動などを実施



■海の上は、気持ちいいね！

鴨川市の放課後子供教室は、「鴨川市土曜スクール」と称し、7つのスクールが活動を行っています。

このうち、青少年教育施設「千葉県立鴨川青年の家」との連携による「ドラム缶ピザ作り」等の調理活動、「シーカヤック」「ウォークラリー」等の野外活動などは、参加児童から「学校では習わないことばかりで楽しかった」、「ウォークラリー大会では同じグループになった他の学校の児童とお友達になれた」と好評でした。子供たちは日常ではなかなか体験できない、青少年教育施設ならではの体験活動プログラムを楽しんでいます。

※県立の青少年教育施設（手賀の丘少年自然の家、水郷小見川少年自然の家、君津亀山少年自然の家、東金青年の家、鴨川青年の家）では様々なプログラムを体験することができます。詳しくは、施設にお問い合わせください。

## 地域の人材を活用し、充実した学習プログラム

一宮町では放課後子供教室として小学3・4年生及び中学1年生を対象とした「算数・数学基礎講座」を月2回土曜日に実施しています。講師は地域に住む教員OBや大学生です。「算数・数学嫌いを無くそう」と、算数・数学の基礎を丁寧に指導しています。以前参加した子供たち（現6年生）の「全国学力・学習状況調査」では成果が表れています。参加している子供たちからも「繰り返し練習することで、算数・数学がわかるようになった」と好評です。

## ★サタデースクール



■地域の方とじっくり勉強。集中しています！

※講師を確保するため、一宮町では「ちば！教職たまごプロジェクト」で市内の小中学校で活動している大学生に講師を依頼しています。各大学の地域連携等の部署を通じて大学生に講師やボランティア等への協力を依頼している例もあります。

<問合せ先>千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室

TEL : 043-223-4167 メール : kysho2@mz.pref.chiba.lg.jp